

の方々とは相談しながら進めて参りますので、ご協力をお願いいたします。

**Q** 平成30年に減反政策が廃止される予定ですが、JAはどのような対策を行うのでしょうか。

**A** 平成30年以降は、国による生産数量目標の配分はなくなります。しかし、米の需給・価格の安定を図るためには、売れ残りが発生しないように需要に応じた生産に努めることが基本となります。国からの情報を基に、主食用米以外の需要のある作物に転換する取組みを継続することが必要です。

**Q** 野菜の面積拡大を計画しているようですが、農家は労働力の確保に苦慮しております。JAでは、労働力確保の手助けとして、人員の確保・紹介・斡旋などはできないのでしょうか。

**A** 労働力の確保に向けては「秋田県園芸労働力確保対策事業」のモデルJAと指定されており、労働力提供システムの構築と実践に向けての検討を進めてまいります。

**Q** 購買貸越は60日サイトで利息(5%)が発生するようですが、高いのではありませんでしょうか。利息について低金利になるよ

←各地域に根差した営農指導を行います



う検討していただけないでしょうか。

**A** 肥料・農薬につきましては、10月末まで無利息の特別決済となっております。肥料・農薬は、当用価格から10%程度の値引き対応になっておりますので、是非予約で注文をお願いします。なお、貸越利息の利率については、今後検討してまいります。

**Q** 能代市から選定された「サービス付き高齢者向け住宅」とは、どのような施設ですか。

**A** 特定サービス付き高齢者施設となります。具体的には、トイレ、洗面台、クローゼットなど整備された全室個室のバリアフリー設計の高齢者向け施設です。料金も介護度によって包括料金にて24時間ケアが受け

られます。また、ターミナルケア(看取り)も完備された施設となります。

その他について

**Q** 太平物産で製造された肥料は、何年分を補償するのでしょうか。

**A** 太平物産(株)による肥料については、「届出設計」と「工場設計」が偽装され、設計差額による価格補償となっております。特に有機肥料の偽装が大きくなっており、組合員の供給データに基づき、平成18年度から平成27年度まで補償します。

**Q** あきたこまちが特Aになる基準と食味値を高める方法について、教えていただきたいです。

**A** 特Aになる基準は、複数産地のコシヒカリのブレンド米を基準米とし、これと試験対象産地品種を比較して特に良好なものを「特A」と評価します。平成27年産米の秋田県産あきたこまちでは、県南地区が「特A」として評価されました。食味値を上げる方法としては、有効茎歩合の高い稲づくりが望まれます。一般に整粒歩合が高く、玄米蛋白質が低い米が美味しいとされていますので、水管理などにより主茎及び1次分げつ節位の